

★ かんきょう 夢 ひろば ★

■ 発行：平成24年12月

「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施しました！

豊かな環境づくり大阪府民会議、大阪府リサイクル社会推進会議及び大阪府では、日常の買い物において身近に行えるグリーン購入（環境に配慮した商品の購入）の実践を通じ、府民（消費者）や事業者が環境問題との関わりを認識し、環境に配慮した消費行動や事業活動を実践する契機としてもらうため、府内の百貨店、スーパー、商店街、生活協同組合等の参加を得て、毎年10月に「環境にやさしい買い物キャンペーン」を実施しています。（環境省、経済産業省、3R活動推進フォーラムと、全国の都道府県が共同で実施しています。）

今年度は、府内4,050店舗にご参加いただき、ポスター掲示等による消費者への啓発や、「環境配慮型商品の販売」、「はかり売り」などの取組みが行われました。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/kaimono.html>

環境にやさしい
買い物キャンペーン

平成24年 10月1日(日) ▶ 10月31日(水)

10月は3R推進月間です。
環境にやさしい買い物をしましょう。

レジ袋をやめて
マイバックを活用
しよう。
No thank you

量り売りなどを利用して
必要な分だけ購入しよう。

地域で生産された
商品を買おう。

野菜 1ヶから

X産物直売所

豊かな環境づくり大阪府民会議・大阪府リサイクル社会推進会議・大阪府

VEGETABLE
環境にやさしい
買い物キャンペーン

3R活動推進フォーラム

「WARMBIZ」にご参加を！

<「WARMBIZ」の趣旨>

WARMBIZ（ウォームビズ）は暖房に必要なエネルギー使用量を削減することによって、CO2発生を削減し地球温暖化を防止することを目的とした取組みで、環境省の呼びかけのもと2005年度から実施しています。

冬、“寒いときには着る、過度に暖房機器に頼らない”という原点に立ち返り、暖房時の室温が20℃でも快適なスタイル“WARMBIZ”を呼びかけています。

豊かな環境づくり大阪府民会議では、WARMBIZに賛同し、今年度も、構成団体及びその会員等に参加を呼びかけています。

また、構成団体から報告いただいた参加状況や取組み事例を府民会議ホームページで順次紹介していきます。

<実施期間>

平成24年11月1日（木曜日）から平成25年3月31日（日曜日）まで

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/room/warmbiz.html>



ウォームビズ
WARMBIZ
2012

集まることであったまろう、今年の冬は「ウォームシェア」。

過剰な暖房を抑制し、室温20℃でも快適に過ごせるライフスタイル「ウォームビズ」。そのために私たちが暮らしの中で取り替える衣食住の小さな工夫はたくさんあります。集まることであったまろうという「ウォームシェア」も、それぞれが機器を使うのではなく、みんなでひとつの部屋、場所に集まればエネルギーを節約することができます。また、みんなが暖房を止めてまちに出かけることでエネルギーの節約に加え、まちの活性化にもつながります。

ウォームシェア
WARM SHARE

一緒に、もっと楽しい、あったかい

- 家庭やご近所でウォームシェア
家族やご近所どうしがひとつの部屋・場所に集まって過ごせば、エネルギー消費を減らせるだけでなく、コミュニケーションも深まります。
- まちでウォームシェア
家庭の暖房を止めてまちに出るだけでエネルギー消費を減らせます。ウォームシェアスポットやイベントに出かけたりスポーツをしたり、あたたかく楽しく過ごしましょう。

衣 あったかアイテムを取り入れよう。

- 保温性に優れた機能性素材のインナーウェアを活用しよう。
- 室内でもカーディガンやセーターなど、一枚多く羽織ろう。
- セーターやストールで、こまめに体温調節をしよう。

食 体の中からおいしくあたたかく。

- 朝食をしっかり摂って1日のエネルギーをチャージ。
- 根菜類、しょうがなど体をあたためる食材を取り入れよう。
- みんなで鍋を囲めば部屋も体もホカホカ、暖房も控えめでOK。

住 小さな工夫であたたかく快適に。

- 厚手のカーテン、断熱シートを窓に貼るなど工夫しよう。
- 省エネ断熱材や、お湯の入ったやかんなどで加温して体温を上げよう。
- 湯たんぽやカイロなどを活用しよう。

環境省
Ministry of the Environment

冬の節電にご協力ください

東日本大震災後、電力需給のひっ迫による国や関西広域連合から節電要請を踏まえ、節電対策に取り組んできましたが、現在も電力供給不足が懸念される事態が続いています。

今冬の電力需給の見通しを踏まえ、国、関西広域連合及び関西電力(株)からは、夏季に引き続き節電の呼びかけが行われており、大阪府としても節電対策を進めているところです。

皆様におかれましても、今冬も継続して節電に取り組んでいただきますよう、ご協力をお願いします。

★節電の内容

平成22年度冬比▲6% (※) を目安とし、定着した節電の着実な実行

(※) 関西電力管内における今冬に見込んでいる定着節電値：平成22年度冬比5.6%

★節電をお願いする期間

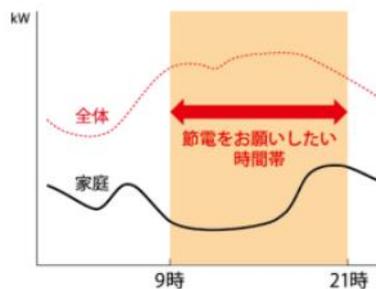
12月3日～3月29日の平日

(12月31日及び1月2日～4日を除く。)

★節電をお願いする時間帯

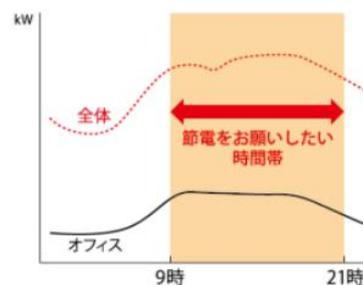
9時～21時

ご家庭の冬の平日の電気の使われ方(イメージ)



※経済産業省資料より関西広域連合が作成

法人のお客さまの冬の平日の電気の使われ方(イメージ)



※経済産業省資料より関西広域連合が作成

関西広域連合節電チラシ「みんなで冬の節電アクション! (家庭編、産業・業務編)」から

★節電のためにできること (体調を崩さないよう健康上無理のない範囲で取り組んでください。)

(ご家庭で)

- 1 重ね着などで暖房は最小限に。
- 2 みんなが1部屋に集まりこたつなどで団らんを。
- 3 エアコンを使用する場合、暖房の室温は20℃に。
- 4 日中は太陽光を取り入れてできるだけ消灯。
- 5 人のいない部屋や廊下などではこまめに消灯。
- 6 テレビを省エネモードに設定し、見ない時にはこまめに電源OFF。
- 7 冷蔵庫の温度設定を「中」から「弱」に切り替え。
- 8 消費電力の高い電気製品はできるだけ使用を控える。
- 9 使わない機器はプラグを抜く。

(オフィスで)

- 1 重ね着などで暖房は必要最小限に。
- 2 エアコンを使用する場合、暖房の室温は19℃に。
- 3 使用していないエリアはこまめに消灯し、暖房も停止。
- 4 天候や業務に応じて窓際消灯や照明を間引き。
- 5 パソコン、コピー、プリンタは必要数を絞り、省エネモードに設定。
- 6 使わない機器はプラグを抜く。
- 7 残業はできるだけ少なく。

上記の他にも、色々とできることがあります。下記ホームページもご参照ください。

★関西広域連合 「冬の節電対策について（平成24年度）」のホームページ

<http://www.kouiki-kansai.jp/contents.php?id=919&preview=on>

★大阪府 「節電対策」のホームページ

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/setsuden/index.html>

★関西電力 「ご家庭における具体的な節電方法」のホームページ

<http://www.kepco.co.jp/home/setsuden2/way.html>

大阪府省エネ情報サイト

「省エネ生活のすすめ もっと楽しくキットお得に」

<http://www.pref.osaka.lg.jp/chikyukankyo/shouene/index.html>

省エネの方法や事例を分かりやすくまとめていますので、ぜひ一度ご覧ください。
皆さまからのご意見をお待ちしています。



★ 大阪府地球温暖化防止活動推進センター ★

うちエコ診断を実施しています。

大阪府地球温暖化防止活動推進センターでは、温暖化防止にむけて、家庭部門の CO₂ 排出量を削減するため、大阪府内のご家庭に対し「うちエコ診断」を実施しています。

「うちエコ診断」では、専用ソフトを用いてみなさんの家庭における CO₂ を見える化し、さらに各家庭のライフスタイルに応じた CO₂ 削減対策を提案します。削減対策を実施した場合の費用についてもあわせて説明します。

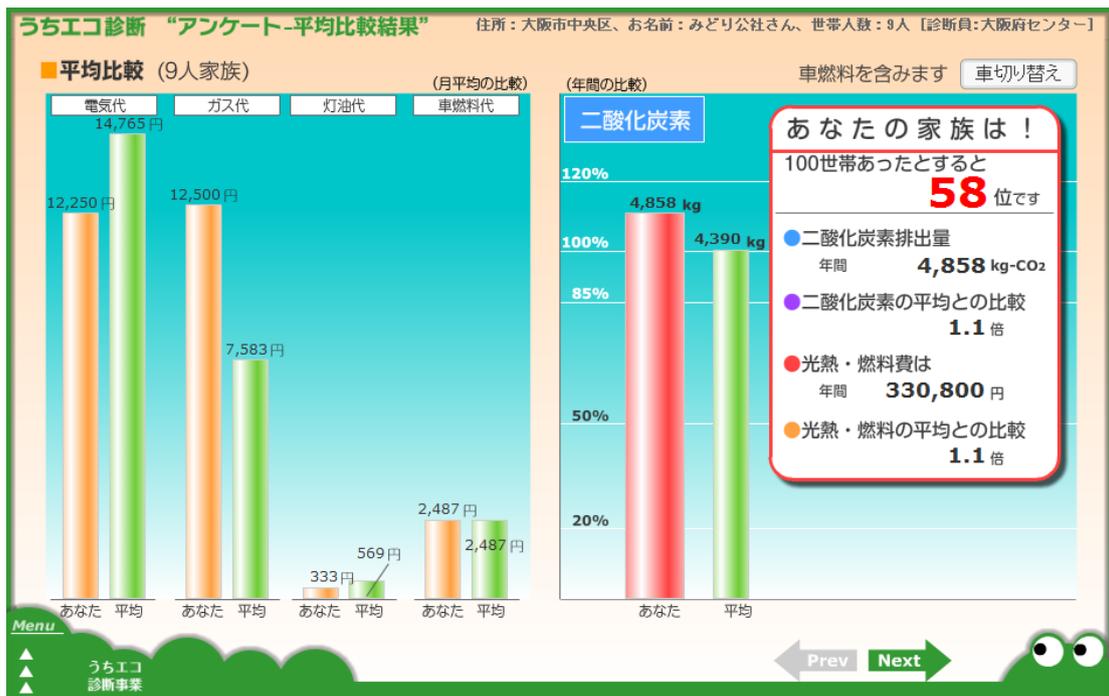
これまでに、800 世帯以上の申込みがあり、好評を得ています。ぜひ一度、皆さんも受診してみませんか？（診断は2月末まで。診断無料!!）

● 「各家庭の CO₂ 排出量・排出順位」がわかります。

各ご家庭でどの行動で、どの機器から“どれだけ二酸化炭素（CO₂）が出ているか”を診断し、お知らせします。

また、平均的な家庭との比較等を通じ、みなさんのご家庭の排出実態に気付いていただきます。

あなたの家庭は
全体の何位かな？



● みなさんのご家庭でできる対策・行動を提案します。

事前の問診表をもとに専用ソフトで解析を行い、各家庭の状況に応じた有効なCO₂排出削減対策を“オーダーメイド”で提案を行います。

また、省エネ対策を実施した場合の、「光熱費の削減額」や「費用対効果」を提示します。



● 環境・エネルギーの専門家である“うちエコ診断員”が診断します。

うちエコ診断は、“うちエコ診断員”が行います。うちエコ診断員は、温暖化防止活動推進員、太陽光発電の専門家等の環境・エネルギーの専門家の中で、うちエコ診断のノウハウについて講習を受け、試験に合格したエキスパートです。

● 申し込み・お問い合わせ

一般財団法人大阪府みどり公社内 大阪府地球温暖化防止活動推進センター
〒541-0054 大阪市中央区南本町二丁目1番8号 (創建本町ビル5階)
TEL : 06-6266-1271 E-mail : center@osaka-midori.jp
ホームページ : <http://osaka-midori.jp/ondanka-c/uchieco/index.html>



民間団体等が実施している活動をご紹介します

「かんきょう夢ひろば」では、豊かな環境づくり大阪府民会議構成団体をはじめとする民間団体等が実施されている活動について、誌上で紹介しています。

自薦・他薦を問いませんので、民間団体等が実施されている活動について、下記の府民会議事務局までお寄せください。

豊かな環境づくり大阪府民会議
(事務局：大阪府 環境農林水産部 みどり・都市環境室 地球環境課)
Tel 06-6210-9549
E-mail midorikankyo@sbox.pref.osaka.lg.jp